

平成28年度 指定管理者事業報告概要及び評価

報告期間：平成28年4月1日～平成29年3月31日

施設名	大和市都市公園条例及び大和市営自動車駐車場条例規定施設 ・引地台公園（引地台温水プール・引地台管理事務所・大和スタジアム） ・引地台温水プール立体駐車場 ・つきみ野1号公園（つきみ野野球場） ・宮久保公園（宮久保野球場・宮久保スポーツ広場）
指定管理者	(公財)大和市スポーツ・よか・みどり財団 理事長 清水 和男
指定期間	平成28年4月1日～平成33年3月31日

1. 事業報告概要

【業務実施状況】

・施設の統括管理及び庶務

開館（場）の状況

温水プール : 毎週月曜日及び年末年始を除く毎日 10:00～20:00 開館
夏休み期間（7月20日～8月31日）は毎日開館
※プール屋根面天井等改修工事のため、4/1～4/25まで臨時休業
※プール設備改修工事のため、9/26～3/31まで臨時休場。

立体駐車場 : 年末年始を除く毎日 7:00～21:00 開場

野外音楽堂 : 利用申請があった時、随時開場（平成28年度実績：18日）

園地 : 年間を通じ開場

大和スタジアム : 月曜日（月曜日が休日に当たるときは、その休日の翌日）及び年末年始を除く毎日 9:00～21:00 開場

つきみ野野球場 : 月曜日（月曜日が休日に当たるときは、その休日の翌日）及び年末年始を除く毎日 9:00～17:00 開場（夏季は18:00まで）

宮久保野球場 : 月曜日（月曜日が休日に当たるときは、その休日の翌日）及び年末年始を除く毎日 9:00～17:00 開場（夏季は18:00まで）

宮久保スポーツ広場 : 月曜日（月曜日が休日に当たるときは、その休日の翌日）及び年末年始を除く毎日 9:00～17:00 開場（夏季は18:00まで）

・施設利用受付及び庶務

年間利用者数

施設名称	利用数	備考
温水プール	150,121人	
立体駐車場	57,197台	
野外音楽堂	18件	
大和スタジアム	74,855人	
つきみ野野球場	16,666人	
宮久保野球場	20,368人	
宮久保スポーツ広場	13,162人	

・施設内の清掃及び簡易な修繕

維持管理業務の実施状況

温水プール 日常管理業務：施設管理保守業務・監視業務・清掃業務 年間を通じ実施
定期清掃：床面洗浄年4回、窓ガラス・スカイルーフ等清掃年2回実施
水質検査：ph他年7回、総トリハロメタン年1回・レジオネラ年1回実施
施設保守点検：ウォーターライター・消防用設備・可動屋根・自動ドア他年2回実施
簡易修繕：食堂北側インターロッキング下から漏水のため補修、プール室南西側投光器ドレン配管周り漏水のためコーティング補修、女子トイレ止水不良のためピストンバルブ分解清掃、ロビー排煙窓開閉不良のためベルト部清掃補修、他60件実施

立体駐車場 日常管理業務：年間を通じ実施
施設保守点検：消防用設備年2回、清掃業務、火災監視年間を通じ実施
簡易修繕：クラック補修、3階路面陥没コンクリート補修、1階車止めブロック補修

園地（野外音楽堂含む）

日常管理業務：管理監視業務、パトロール警備業務、駐車場開錠施錠業務、動物管理業務、ゴミ収集運搬業務他年間を通じ実施
施設保守点検：放送設備、空調設備、噴水・井戸・流れ設備、遊具点検、水質検査他年1～12回実施
その他管理：草花管理年3回、刈込・剪定・草刈業務年1～2回実施
スズメバチ駆除随時実施
簡易修繕：西トイレ横インターロッキング穴埋め、ピクニック広場土砂止め階段補修、北・南トイレ男子個室補修、西トイレ男子ドア補修、ロープ柵補修、ふれあいの池の石補修、他60件実施

大和スタジアム

日常管理業務：日常清掃業務、設備管理業務、夜間警備業務他、年間を通じ実施
施設保守点検：エレベーター、自動ドア、シャッター、スコアボード、防球ネット、放送設備他（年1～12回実施）
その他管理：人工芝年間管理他
簡易修繕：防球ネット補修、放送設備修繕、スコアボード電源パック交換、男子トイレ小便器光電センサー交換修理、シャワー室給湯管の補修、他13件実施

つきみ野 1 号公園（つきみ野野球場、園地）

日常管理業務：施設管理等、ゴミ収集運搬（年間を通じ実施）

施設保守点検：遊具点検（年 1 回実施）

その他管理：樹木選定、刈り込み作業（年 1 回実施）、グラウンド整備（随時）

簡易修繕：ブランコ修繕、トイレ詰まり修理、野球場本部室床修繕、
他 4 件実施

宮久保公園（宮久保スポーツ広場、宮久保野球場）

日常管理業務：施設管理等、ゴミ収集運搬（年間を通じ実施）

施設保守点検：浄化槽清掃・点検（年 1～6 回実施）

その他管理：刈り込み作業（年 1 回実施）、グラウンド整備（随時）

簡易修繕：スポーツ広場スプリンクラー修繕、女子トイレ 2 か所漏水
修理、他 6 件実施

・事業の実施

引地台温水プール自主事業

No.	教室名	実施期間（日数）	人数	対象
1	親子スキンシップ教室	5/21(1)	のべ 8 人	3～6 歳及び保護者
2	水泳個人指導	6/7～6/28(1)	のべ 11 人	高校生以上
3	スノーケリング体験	6/4(1)	のべ 16 人	小学生・中学生
			のべ 3 人	高校生以上

引地台公園自主事業

No.	事業名	実施期間（日数）	人数	対象
1	引地台公園バーベキューサービス	4 月～11 月、3 月	23,648 人	公園利用者
2	引地台公園みどりのクイズ	4/29(1)	196 人	公園利用者
3	みんなでつくろう！花のある公園	6/8(1)	14 人	公園利用者
4	愛犬マナー教室	3/9(1)	6 人	公園利用者
5	みんなでつくろう！花のある公園	11/25(1)	15 人	公園利用者
6	どんぐり工作	10/23(1)	61 人	公園利用者

大和スタジアム自主事業

No.	事業名	実施期間（日数）	人数	対象
1	大和市少年野球教室	4/29(1)	563 人	野球チーム・一般
2	プロ野球イースタンリーグ公式戦 横浜 DeNA ベイスターズ VS 東北楽天ゴールデンイーグルス	8/13(1)	1,564 人	一般
	レディースランニング教室			11/9,11/16(2) 3/17(1) 3/22(1)
4	大和スタジアムでキャッチボールしよう！	12/4(1)	115 人	一般
5	大和スタジアムであそぼう ～大和スタジアム無料開放～	12～3 月(42)	85 人	小学生以下及び その保護者

つきみ野野球場自主事業

No.	事業名	実施期間（日数）	人数	対象
1	キッズパラダイス ～つきみ野野球場無料開放～	4～6月、9～11月、3月 (13)	1,637人	未就学児及び保護者

引地台ランナーズターミナル事業

内容	詳細
1km ランニングコースの整備	案内板設置、健康遊具設置

【事業実施状況に関する補足説明】

- ・プロ野球イースタン・リーグ公式戦横浜 DeNA ベイスターズ V S 東北楽天ゴールデンイーグルスを行い、プロ野球選手のプレーをまじかで見られる機会を作りました。
- ・野外音楽堂を活用して、どんぐり工作を行いました。市民協働による花のある公園づくりにより、園内に四季折々の花を植える緑化活動を積極的に行い、市民に親しまれる公園づくりに努めました。
- ・ランニングコースや付帯設備を利用し、引地台ランナーズターミナル事業を行い、公園利用者の利便性を向上させ、ランニングコースを利用した「レディースランニング教室」を開催し、参加者に楽しんでいただくと共にランナーズターミナル事業の紹介に努めました。

2. 収支決算概要

(単位：円)

収 入		支 出	
指定管理料 (市が指定管理者に支払った金額)	182,775,000	人件費 (指定管理者が雇用した職員の給料、諸手当、福利厚生費等の金額)	64,924,709
利用料金収入 (条例に基づき、利用者が指定管理者に支払った利用料金)	73,296,300	事業費 (指定管理者が自主事業を行っていく上で支出した金額)	1,738,715
その他収入 (自主事業・雑収入)	4,703,508	施設管理費 (施設の清掃や、保守点検、修繕に支出した金額)	191,063,101
収入計 (①)	260,774,808	支出計 (②)	257,726,525

収支決算	3,048,283
------	-----------

【収支決算に関する補足説明】

- ・特になし

3. 管理運営に対する評価等

指定管理者の管理運営に対する市の評価は次のとおりです。

評価にあたっては、平成29年7月10日に大和市環境審議会からの意見聴取を行いました。

評価の視点1:施設を利用する者に対し、平等な利用の確保及びサービスの向上が図られたか

- ・引地台公園は、市民のスポーツ・健康づくりの場として「引地台ウェルネス・パーク事業」の充実を図っていました。引地台公園をランニングターミナルと位置づけ、ランナーへのサポートとしてスタジアム内にコインロッカーや更衣室を設置するとともに「レディースランニング教室」を開催していました。また、パンフレットの配布等積極的な広報活動を行うことにより、ランニングコースの利用増進を図るとともに健康増進の向上に務めており、園地では野外音楽堂でのラジオ体操サービスや健康遊具を設置し、今年度は腹筋ベンチを改修して、中高年の健康づくりを推進していました。
- ・引地台公園のバーベキューサービス事業は、年間2万人以上の利用がありました。決められたスペースでバーベキューを実施することで、公園利用者との接触が避けられ安全な環境を保つことができていました。販売についてもレンタル商品や食材メニューを常に充実させ（飲み放題メニュー等）、安定的な営業を行うことができていました。
- ・「総合型地域スポーツクラブ」と連携し、子どもから年配の方まで幅広い層の市民が様々なスポーツ体験に参加できる機会を提供していました。
- ・大和スタジアムの利用案内をわかりやすく再編し、さらに英語及びスペイン語の案内を作成してサービスの向上を図っていました。
- ・大和スタジアムの窓口に筆談機及び老眼鏡を設置し、幅広い利用者に対応していました。
- ・温水プールでは、繁忙期のプール開場時の行列に、各種助成券や障がい者手帳持参者も並ぶよう配布文書及び掲示物で周知をすすめたところ、大きな混乱も無く利用者全体が順番待ちをするようになり公平性を高めることができていました。
- ・園地のアンケートを温水プールのアンケートと同時実施することで幅広い利用者層の意見を募り、改善に努めていました。
- ・大和スタジアムでは、大和スポーツセンターと連携してスポーツ施設に関するアンケートを実施し、利用者の声を吸い上げてサービスの向上につなげていました。
- ・市や財団の広報関係、ホームページやFMやまと等の媒体を通じて、施設紹介や利用者向け各種教室を周知していました。
- ・高校野球等での混雑時において、多目的広場に臨時駐車場の設置や柳橋交差点からの通行確保及び利用者のための誘導など交通整理を自主的に実施していました。

評価の視点2:施設の効用が最大限に発揮された事業運営が行われたか

- ・大和スタジアムを無料で開放する「大和スタジアムでキャッチボールをやろう」を実施していました。野球場を普段利用しない人に施設をPRするとともに、キャッチボールやベースランニングができる機会を提供していました。
- ・「大和スタジアムであそぼう」を実施し早朝のスタジアムを開放していました。親子利用を対象とし、野球だけではなくサッカーなど他のスポーツも楽しめる機会を提供していました。
- ・プロ野球のイースタン・リーグや大学野球、高校野球の上位ラウンドの試合を誘致し、質の高い野球をみる機会を提供していました。
- ・少年野球教室の開催において、元プロ野球選手の講師を招きその指導方法やパフォーマンスを

みる機会を提供していました。

- ・温水プールの自主事業では秋以降の長期休場を考慮し、スノーケリング体験教室等できる限り人気の事業を実施していました。
- ・公園は地域防災の拠点となっていることから、周辺自治会連合会である中央地区自治会連合会と上福田地区自治会連合会と共同で防災訓練を実施していました。

評価の視点3:施設の適切な維持及び管理が図られたか

- ・園地内の安全性を確保するための樹林管理として、「引地台公園整備事業」では公園東部から南部まで高木剪定エリアを拡大し、明るい公園づくりや安全管理面の向上に努めていました。仕様書の基本管理表に規定する樹木剪定は、155本/年を大きく上回る350本/年を実施していました。また、昨年度に引き続き、植栽済みのチューリップ2,000球を再利用した写真撮影スポットを提供し好評を得ていました。
- ・つきみ野1号公園では、高木の枯損木、支障木の剪定、低木剪定を集中的におこない、防犯防災対策や利用者の安全確保に努めていました。また、枯損木調査を再度実施し、危険木の伐採を含めた今後の管理計画をリスト化し、その内容を「つきみ野自治会」「つきみ野まちづくり委員会」と共有化していました。さらに、毎月最終日曜日におこなわれる清掃活動へ参加し協働活動を実施していました。また、グラウンドの専門的整備を実施し、質の高い競技環境を提供していました。さらに、防球ネットや管理棟、管理用門扉など設備機能を維持するため計画的な保守管理を実施していました。
- ・園地及び大和スタジアムでは、巡回と点検を実施し危険箇所や老朽化した箇所が発見できるよう努めていました。発見時は直ちに利用者の安全対策を施し、修繕等の措置をとっていました。また、事故や緊急時においては市と連絡を密に取り合い管理体制を維持していました。
- ・立体駐車場では、プール開場日に併せて職員が随時巡回し、不法投棄や長期駐車 of 早期発見及び対処に努めていました。
- ・職員による施設や園内の巡回を強化するとともに、大和警察署や警備委託業者との連携を密にすることにより、防犯防災対策の徹底を図っていました。また、いたずら等による施設や設備の破損には迅速な補修対応に努めていました。

評価の視点4:施設の管理を安定して行う人員、資産その他の経営の規模及び能力を有しているか

- ・温水プールでは、最善の注意を払い、月に4～7回の営業開始及び終了後にプール監視員による救助訓練や、毎朝AEDの機器が正常作動するかどうかのチェックが行われていました。また、防災訓練を実施するなど、施設における安全管理を徹底して行う管理体制が整えられています。
- ・台風、降雪、地震等の自然災害時に迅速に緊急点検及び対応を行い、来園者の安全を確保するとともに、市と連絡を密に取り合い管理体制を維持しています。
- ・施設管理を行う上で、造園施行管理士、体育施設管理士等の有資格者や経験豊富な職員を配置することにより、安全管理の徹底が十分に図られています。
- ・公益財団法人大和市スポーツ・よか・みどり財団全体としての財務状況は、問題はない状況ですが、この施設の管理運営を行う上で、より効率的な事業実施に努力していただきたいと考えています。